

平成23年度新規事業について

内閣府

(単位：百万円)

事業番号	事業名	平成23年度当初予算額	予算監視・効率化チームの所見(概要)	平成24年度要求額	備考	担当部局庁	政策評価の体系		会計区分
							番号	施策名	
0001	総合特区の推進調整に必要な経費	15,100	本経費を活用し、認定した支援事業については、関係府省庁の予算制度を活用した上でなお不足する場合には、経費の効率化・費用対効果、必要性の精査等を充分検討したうえで使途を確定すべき。なお、その際、使途及び積算を明確にし、本経費が各府省庁への白紙委任とならないようにすること。	14,790	総合特別区域法(平成23年6月22日成立)	地域活性化推進室	-	-	一般会計
0002	実践キャリア・アップ戦略の推進に必要な経費	12	事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に留意すべき。	20		0 政策統括官(経済財政運営担当)	-	-	〃
0003	パーソナル・サポート・サービスに関する事業に必要な経費	20	事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に留意すべき。	-		0 政策統括官(経済財政運営担当)、 0 政策統括官(経済社会システム担当)	-	-	〃
0004	社会的包摂に関する検討経費	10	事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に留意すべき。	-		0 政策統括官(経済社会システム担当)	-	-	〃
0005	総合特区の推進に必要な経費	166	事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に留意すべき。	191		0 地域活性化推進室	6-⑦	総合特区の推進	〃
0006	環境未来都市の推進に必要な経費	1,135	事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に留意すべき。	1,147		0 〃	6-⑥	環境未来都市の推進	〃
0007	地域自主戦略の推進に必要な経費	479,877	地域自主戦略交付金の運営状況及び評価結果について、地方公共団体から必要に応じて報告を求め、当該報告内容等を踏まえ、同交付金が地域の実情に合い、地域の自由裁量の拡大や予算執行の効率化に資するものとなっているか等、効果的・効率的な財源となっているかを確認し、必要な改善を図るべき。	501,109		0 地域主権戦略室	7-①	地域主権改革に関する施策の推進	〃
0008	沖縄離島体験交流促進事業	35	調達に当たってはコストを精査の上、縮減を図るとともに、競争性・透明性の高い発注先の選定方法を導入するよう補助先を指導すべき。	67		0 政策統括官(沖縄担当)	9-②	沖縄の離島の活性化	〃
0009	離島特産品等マーケティング支援事業	23	調達に当たってはコストを精査の上、縮減を図るとともに、競争性・透明性の高い発注先の選定方法を導入するよう補助先を指導すべき。	29		0 〃	9-②	〃	〃
0010	沖縄振興自主戦略の推進に必要な経費	32,148	調達に当たってはコストを精査の上、縮減を図るとともに、競争性・透明性の高い発注先の選定方法を導入するよう補助先を指導すべき。	36,516	文部科学省、厚生労働省、農林水産省及び国土交通省へ移替え	〃	9-⑤	沖縄における社会資本等の整備	〃

事業番号	事業名	平成23年度 当初予算額	予算監視・効率化チームの所見 (概要)	平成24年度 要求額	備考	担当部局庁	政策評価の体系		会計区分
							番号	施策名	
0011	外国人観光客受入強化事業	199	本事業を踏み台として、次年度以降どう民間レベルへ移行していくか方策を検討すべき。 調達に当たってはコストを精査の上、縮減を図るとともに、競争性・透明性の高い発注先の選定方法を導入するよう補助先を指導すべき。	-	0	〃	9-④	沖縄における産業振興	〃
0012	文化観光戦略推進事業	118	調達に当たってはコストを精査の上、縮減を図るとともに、競争性・透明性の高い発注先の選定方法を導入するよう補助先を指導すべき。	150	0	〃	9-④	〃	〃
0013	沖縄 I T 知の集積促進事業	659	調達に当たってはコストを精査の上、縮減を図るとともに、競争性・透明性の高い発注先の選定方法を導入するよう補助先を指導すべき。	-	0	〃	9-④	〃	〃
0014	新たな組込システム検証基盤構築事業	95	調達に当たってはコストを精査の上、縮減を図るとともに、競争性・透明性の高い発注先の選定方法を導入するよう補助先を指導すべき。	121	0	〃	9-④	〃	〃
0015	沖縄国際航空物流ハブ活用推進事業	494	調達に当たってはコストを精査の上、縮減を図るとともに、競争性・透明性の高い発注先の選定方法を導入するよう補助先を指導すべき。	457	0	〃	9-④	〃	〃
0016	沖縄21世紀ビジョン推進「万国津梁」人材育成事業	1,350	沖縄の将来を担う若者とは具体的にどのような資質・能力を持つ若者であるのかを明確化にすべき。また、事業の効果・成果を国民に説明できるよう政策効果の把握に努めるべき。 調達に当たってはコストを精査の上、縮減を図るとともに、競争性・透明性の高い発注先の選定方法を導入するよう補助先を指導すべき。	-	0	〃	9-④	〃	〃
0017	若年者ジョブトレーニング事業	133	就職を希望する若者と企業との関係を確実にする方法を検討すべき。 調達に当たってはコストを精査の上、縮減を図るとともに、競争性・透明性の高い発注先の選定方法を導入するよう補助先を指導すべき。	-	0	〃	9-④	〃	〃
0018	沖縄スマートエネルギーアイランド基盤構築事業	1,060	調達に当たってはコストを精査の上、縮減を図るとともに、競争性・透明性の高い発注先の選定方法を導入するよう補助先を指導すべき。	1,437	0	〃	9-④	〃	〃
0019	沖縄型産学官・地域連携グッドジョブ事業	36	調達に当たってはコストを精査の上、縮減を図るとともに、競争性・透明性の高い発注先の選定方法を導入するよう補助先を指導すべき。	57	0	〃	9-④	〃	〃
0020	沖縄新規学卒者等緊急就職支援事業	250	調達に当たってはコストを精査の上、縮減を図るとともに、競争性・透明性の高い発注先の選定方法を導入するよう補助先を指導すべき。	-	0	〃	9-④	〃	〃
0021	鉄軌道等導入可能性検討基礎調査	40	調達に当たってはコストを精査の上、縮減を図るとともに、競争性・透明性の高い発注先の選定方法を導入する。	-	0	〃	9-③	沖縄振興計画の推進に関する調査	〃

様式2

(単位：百万円)

事業 番号	事業名	平成23年度 当初予算額	予算監視・効率化チームの所見 (概要)	平成24年度 要求額	備考	政策評価の体系		会計区分	
						担当部局庁	番号		施策名
0022	沖縄ライフ・イノベーション創出基盤強化事業	700	調達に当たってはコストを精査の上、縮減を図るとともに、競争性・透明性の高い発注先の選定方法を導入するよう補助先を指導すべき。	450	0 沖縄振興局	9-⑥	沖縄の特殊事情に伴う特別対策	〃	
0023	新分野における男女共同参画の推進経費	27	調達に当たってはコストを精査の上、縮減を図るとともに、競争性・透明性の高い発注先の選定方法を導入するよう補助先を指導すべき。	-	0 男女共同参画局	12-⑦	新分野における男女共同参画の推進	〃	
0024	子ども等に対する放射線影響の緊急防止策	-	効率的な予算の執行を図るべき。	-	23年度2次補正 18,178百万円	政策統括官(防災 担当)	-	〃	
合計		533,685	一般会計 〇〇特別会計〇〇勘定 〃 〇〇勘定	556,541					